

長崎倶楽部 No.33

2007.7.20

長崎県人クラブ事務局 〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-10-2-412 ☎03(5366)4888 発行人/田崎俊作 編集人/岩波智代子

● 巻頭インタビュー②④/藤原 謙次..... 1	● ふるさと遠めがね..... 13
● 講演録/大津留 温氏..... 7	● 新刊紹介..... 15
● 長崎にもいよいよ世界遺産が..... 10	● TOPICS..... 16
● 賛助会員紹介..... 12	● 新入会員自己紹介..... 20

題字・吉田佳広



巻頭インタビュー

24

私と長崎

藤原謙次

株式会社
フアンケル
取締役会長

初めて配属されたダイエーの明石店では野菜売り場でバナナのたたき売りをやりました。

入社した時から即戦力

◆ ◆ ◆
—— 長崎倶楽部の前回の巻頭インタビューは松下電器産業の牛丸俊三さんでしたが、藤原さんは牛丸さんと同窓生ですね。

藤原(◆) 長崎大学経済学部で、牛丸さんは一年先輩です。実は三年前に東京で初めてお目にかかりました。その後、同窓のよしみで何度もお会いしています。一言で言えば、スケールの大きい方です。

藤原謙次氏 プロフィール

昭和二十二年長崎生まれ。四四年長崎大学経済学部卒業後、株式会社主婦の店ダイエー(現株式会社ダイエー)入社。平成元年フースライン商品本部長を経て、平成五年同社取締役、平成六年株式会社ダイエーコンビニエンスシステムズ(現株式会社ローソン)代表取締役。平成一四年株式会社ローソン代表取締役会長、平成一五年株式会社ファンケル顧問就任、平成一五年同社代表取締役社長就任、平成一九年から現職

中内さん流にいうと「流通革命」だった。この流通革命ということばに惹かれて私は入社したんです



ビジネスマンとしては地球レベルでご活躍されていますし、文化的な造詣も深い方です。長崎が生んだ国際人の一人だと尊敬しています。ところが大学時代には面識がありませんでした。狭い校舎の中なのにね。僕は仕事、仕事で、毎日アルバイトをしていましたね。どちらが本業かわからないくらいで、結果として実学を学んでいたんですね。

——卒業なさってダイエーにお入りになったわけですね。ご専門としては流通畑を歩いてこられたわけですか？

◆ ずっと食品の流通ですね。入社が一九六九年ですからまる三九年。ローソンに行く前の最後の五年間はフーズライン商品本部長ということで商品の仕入れの責任者でした。それからローソンに社長としていったのですが、それが一九九四年（平成一四年）。コンビニ

エンストアの扱っている商品の七割から八割は食品ですからね。ま、そういうようなことでファンケルにくるまではずっと食品の流通の仕事をしていましたね。

——ダイエーはどんな仕事からスタートなさったのですか？

◆ 最初は兵庫県の明石店、野菜売場に配属されて、そこでバナナの店頭販売が私の最初の仕事でした（笑）。

その当時の新入社員は「いらっしやいませ」、「ありがとうございませ」をオウム返しに言う程度で、一人一人のお客様の目を見ながら会話することはできない。今の学生さんよりもっとウブだったですからね。私の場合はそんなてらいは何もない。いきなり舞台の役者になったつもりです。

——というのは、私は長崎大学時代にデパートやスーパーの軒下を借りながらブローチとかペンダント

とかの宝石販売のアルバイトをしていたんですよ。だからダイエーに入って、すぐバナナのたき売りをやれと言われても、私は即戦力でした（笑）。先輩社員がびつくりしてましたよ。入社早々口上を述べながらバナナを売るわけですよ。ダイエーの店頭でね、恥ずかしいなんてことはなかった。それは学生時代に訓練されているわけですよ。

——大学を出てすぐに、バナナのたき売りができるひとはそうそういませんよ。

◆ 最初は、浜屋デパートがスタートですからね。このときは苦労しましたよ。やめようかと思つた。「わあ俺は向いていないな」と思いましたね。「ありがとうございませ」とか「いらっしやいませ」とか言うのが最初は簡単にでてこない。しまったと思つたけど、一週間契約しているわけだから途中でやめるわけにいかないし、ところが、やっているうちにだんだん、コツがわかってきておもしろくなってくるわけ。これが私のビジネスの一番の原点だったわけです。

——そんなに恥ずかしかったですか？

◆ 恥ずかしいよ、それに商売の仕方が少しね。一人が店頭でチラシを配る、そしてこのチラシを持って行くと世界の木の实を無料で

あげますと言うんだよ。だけど、無料であげると商売にならないでしょ。もちろん無料であげる木の実はおいてあるんですよ。梅干しの種に似た安い物をね。だけどそのほかに珍しい菩提樹の実、オリブの実とかあってね、それをす

めてこちらだったら一五〇円の手数料でブローチでもペンダントでもお作りしますよ。どちらがいいですか？と聞いて、「じゃそっちにするわ」という風を持って行くわけ。そこに若干のいかがわしさがあるわけだな。やめようかなと思つたけど、だんだんそのうちおもしろくなってくるんだ。

——販売のテクニクがついてくるわけですね。

◆ そうそう、お客様はただでもらおうと思つてくる、そこで「じやお金出すから作つて頂戴よ」といわせるための「言葉」があるわけね。だつて一瞬むっとして「無料じゃないの！」という顔をされるんですよ。そこでひるんじやだめなんだ。そうやって浜屋デパートに鍛えていただいてね（笑）。それがやっぱり流通に入った原因でしょうね。

——今の横浜のファンケルのエレガントなイメージとはだいぶ違つてスタートは相当に泥臭いことをなさっていたのですか？

◆ そういう意味では、一番泥臭

いことからスタートしましたね。

仕事と人生は一緒

——店頭販売の現場はどれくらいの期間担当なさっていたんですか？

◆ 二年くらいですね。それで本社のバイヤーになっていったわけですね。そこでハム、ソーセージとか蒲鉾とかの、食品の仕入れを担当しました。時代は、小売業界において大量出店、大量販売のチエンストアという業態が日本に根付き始めた頃ですね。

スーパーマーケットで買いのものを買うこと、そこで非常に安い牛肉を買つて、おなか一杯家族に食べさせるといふ事が豊かさの象徴だったんです。中内さん流にいうと「流通革命」だった。この「流通革命」ということばに惹かれて私は入社したんです。だから単にサラリーマンとして会社に勤めると言うよりは、会社をひとつの舞台としながら社会とつながっていくということが魅力でした。「革命」という言葉にある意味で酔っていたかもしれませんね。

そのころ。店を開くと長蛇の列が出来るんです。オープンとなると朝は一〇時前からお客様が毎日毎日並ぶわけですよ。そういう時代ですからね、ビジネスを通じて社会貢献をしているというそんな

長崎倶楽部

実感がありました。

だから、とにかく休みを取ることでなんてことは、大して楽しみではなくて、むしろ休みの日に、自分の売り場がどうなっているのか、前日にオーダーしてあるのがほんとはちゃんと並んでいるか、欠品してないか、それをしよっちゅう見に行きましたよ。年中無休でしたね。仕事と人生が一緒だったのですね。だから仕事自体が楽しくて仕方がなかった。

いまでこそ、サービス残業という言葉がありますけど、そのころは当たり前の話で、タイムカードを自分で打って、それから仕事をやる。一〇〇時間くらいの残業だったと思いますね。忙しい時はそのまま売り場に寝るんです。ベッドも売ってましたしね、下着も売ってるわけですからね。何でもある。何でも用が足りる。おなかですいたら食べ物だってあるわけですからね。そういうものを一品一品管理するしくみもないわけですし、誰が食べたってわからない(笑)。いい時代ですよ。おおらかな時代でしたね。

—— そうやって食品畑ばかりを歩いて来られたのですか？ほかのことはおやりになったことはありますか？

◆ ないですね。ただ、どんどんなうやってスケールが大きくなっ

てくると、食品の仕入れにしても舞台が「世界」になってくるわけですよ。たとえばアスパラガスの旬が日本であれば北海道が6月、メキシコだったらいつ、オーストラリアだったらいつと地球をずうっと回ってくる、それぞれに旬の時間があるわけですよ。だから地球レベルでアスパラの注文をかけていくと言ったことになってくる。

だから販売量が大きくなることで仕入れのフィールドが広がっていく。まさに世界のベストソースをもとめてフレッシュで格安の商品を探していくということがほんとに面白かった。

—— 明石店からはじまって世界が舞台になっていったわけですね。まさにダイエーの発展と一体になって歩いて来られたわけですね。

◆ そうそう、ですから私は思うんだけど、今時の若い人によっているのは、上場している会社、つぶれない会社、を選んで就職する傾向があるけれど、それより、確かにつぶれるリスクはあるかもしれない、知名度はないかもしれないけれど、できあがっていない会社で、一番エネルギーのある若い時を過ごすというのも一つの選択肢だとすすめています。

会社というのはね、仕事するのに面白い時期があるわけですよ。私はたまたまその時期のダイエーと

いう会社に縁があったというところですが、できあがった大企業で仕事することはほんとに面白いのだからかと思えますね。

そのころはなんのルールもないわけですからね、ただただお客さんに喜んでもらえばそれがいいんだ、それがルールみたいなものだ。顧客が喜ぶことだけを考えると会社が儲かっていく。そんな成長期の時代に仕事が出来てよかったと思いますね。

ファンケルの創業理念

—— ある意味で今のように社会が成熟してくると、そういう面白さがなくなりますが。

◆ いや、そんなことはない。あるんですよ。つぎつぎにニッチというか隙間があるんですよ。ないと言ったことはないですよ。

—— では今の時代、ニッチというのとはどこにあると思われませんか？

◆ ファンケルそのものの創業、成長の歴史はまさにそうですね。今から二七年前に池森賢二が横浜の地に創業したのですが、化粧品には防腐剤が入っている。化粧品は腐るものだから添加物は当たり前、その常識のなかで、それを除いてしまうという素人の発想の元で創業したわけですからね。そして無添加化粧品の発売。創業の理

念というのはまさしくニッチのマーケットですね。その頃はすでに化粧品市場は成熟していた。

—— そんななかで、ものを売っていくという基本で大学時代からずっとつながっているわけですね。

◆ 通信販売の我が社も小売業です。常にエンドユーザーと向かい合っていると言ったことでは同じなわけですよ。その意味では大学の時から一貫してお客様と直接向かい合う仕事をして来ました。

食とお酒の相性の研究

—— ところで、どんなご趣味をお持ちですか？

◆ 色々やっていますよ。大学時代もアルバイトの他に三つのサークルに所属してましてね。「演劇部」、「詩吟部」、「重畳拳部」。結構忙しかった。今でも舞台で演じられる「観劇」にはよく行っています。特に「オペラ」、「歌舞伎」は定期的に足を運びます。もう一つが「日本食とお酒の相性の研究」。

—— 平たく言うと毎晩飲んでいらっしゃるということですか？

◆ そうそう(笑)、しかし、ただ酔っぱらっているわけではない。いろいろと日本の食文化の深さを考えながら飲んでますよ。なぜこの魚にこの酒だろうとか、日本酒が合うけどもしかしたらワインのほうがいいのではないかとかね。

九州の日本酒と北海道の日本酒はなにがちがうんだとかね。研究しがいがある。

もともと二五年くらい前に、「日本の食と文化を守る会」にある人の紹介で入れてもらいました。

あのころから日本酒の凋落が始まっていたわけですね。歴史的にみるとその国の酒が減びると、やはり文化も一緒になって減びていくのですよ。であれば、みんな、日本人としてほんとにいい日本酒とは何かと研究して、そういう酒をつくる蔵元を支援しながら再度日本酒を普及していこうという趣旨なんです。

その会ではね、まさに食と酒と日本の文化、それは三位一体のものであるという考え方です。たとえば文化という側面では、定番の出し物は「落語」なんだけど、「期間」や、「浮世絵師」を呼んで、江戸文化を鑑賞したり、学んだりしながら、そのあとにいい日本酒と料理を味わうという会ですが、最近はずいぶん広がりを見せてきましたね。一方で最近では日本酒だけでいいんだろかという疑問も出て来ましたね。

というのも焼酎の存在が大きくなって来ましたがね。大まかに言えば、長崎も焼酎文化ですよ。昔は壱岐は麦焼酎の本場ですよ。昔は焼酎といえば、どちらかといえば



れは究極の相性だね。だから一生私はこの趣味を続けたいと思ってるんだけど、その時一番大事なのはね、一生飲み続ける内臓を保証する健康な身体、それをどう維持するかが自分の課題です。

玄米食を三〇年

鍛える方法はありますか？具体的にはどんなことをしていらっしゃるのですか？

◆ もともと、酒飲みというのは糖尿病のリスクを持つているんですね。私も二〇代で境界型糖尿病といわれま

「労働者の酒」、という位置づけだったのが、いまではサツマイモの原料の鮮度、焼酎に適した品種の開発と技術的進歩もあって、芋焼酎の品質が格段に良くなりましたね。甘みのある、上品な香りは女性でもすつと入っていきけるようになりますでしたね。焼酎もりっぱな日本酒なんだから、敵味方で考えるのはおかしい。九州の気候風土には焼酎が合いやすい。薩摩揚げにはやっぱり日本酒ではなく、焼酎ですね。

気候風土とその土地の酒と食というのは、素晴らしいですね。こ

してね。それで始めたのが玄米食です。それ以来三〇年近く玄米食を続けてきました。発芽玄米はそのころはなかったんです。ところが、ファンケルにきてみたら、なんと玄米を日本で最初に発芽玄米として商品化して売った会社。我が社はいまだに発芽玄米のマーケットのシェアの五割。これもまた不思議と、縁があるなと思いたね。

お酒をやめたら一番いいと思うんだけど、それをやめたら生きていく意味がない。じゃ食事を変え

ようと。白米を一切やめて、それで玄米食にしたんですよ。

◆ そんなにいいですか？

◆ 最初は玄米の効能をデータで調べて食べ始めたのではなく、玄米はいいよという誰かのおすすめで何の根拠もわからずに食べ始めたんですよ。食べてみるとこれはたしかにいい。人間ドッグの数字が

◆ 鍛える方法はありますか？具体的にはどんなことをしていらっしゃるのですか？

◆ もともと、酒飲みというのは糖尿病のリスクを持つているんですね。私も二〇代で境界型糖尿病といわれま

◆ 最初は玄米の効能をデータで調べて食べ始めたのではなく、玄米はいいよという誰かのおすすめで何の根拠もわからずに食べ始めたんですよ。食べてみるとこれはたしかにいい。人間ドッグの数字が

◆ 鍛える方法はありますか？具体的にはどんなことをしていらっしゃるのですか？

◆ 最初は玄米の効能をデータで調べて食べ始めたのではなく、玄米はいいよという誰かのおすすめで何の根拠もわからずに食べ始めたんですよ。食べてみるとこれはたしかにいい。人間ドッグの数字が

◆ 鍛える方法はありますか？具体的にはどんなことをしていらっしゃるのですか？

◆ 最初は玄米の効能をデータで調べて食べ始めたのではなく、玄米はいいよという誰かのおすすめで何の根拠もわからずに食べ始めたんですよ。食べてみるとこれはたしかにいい。人間ドッグの数字が

◆ 鍛える方法はありますか？具体的にはどんなことをしていらっしゃるのですか？

◆ 最初は玄米の効能をデータで調べて食べ始めたのではなく、玄米はいいよという誰かのおすすめで何の根拠もわからずに食べ始めたんですよ。食べてみるとこれはたしかにいい。人間ドッグの数字が

◆ 最初は玄米の効能をデータで調べて食べ始めたのではなく、玄米はいいよという誰かのおすすめで何の根拠もわからずに食べ始めたんですよ。食べてみるとこれはたしかにいい。人間ドッグの数字が



手延そうめん・うどん、
ご注文承ります。



素兵衛屋

〒859-2304 長崎県南島原市北有馬町丙3748

☎ 0120-601-808

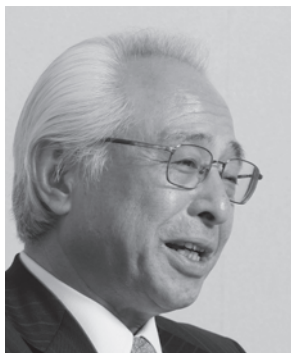
[URL] <http://www.sobey.co.jp/>



会長
永川 幸樹
(島原高校第3回卒業生)

長崎倶楽部

私の究極の最後の晩餐は「落杯即成仏」です。杯を落とす、即成仏だね。このシーンで死ねたらもう最高だね



◆ ほんとにそうですね。やっぱり衣食住を満足させたいというのが戦後のテーマだったし、やがてだんだん外で主婦も働くようになって、時間が足りなくなってきたりして、時間の節約というところでコンビニエンスの時代になりますからね。そしてやがて、日本の高齢化社会を迎え、人々が「死ぬまで健康で元気でいたい」、「死ぬまで美しくありたい」という、考えになり、この事業領域が我々会社のファンケルの範疇になってきますね。会社を三つかわってきまして、その時代、時代の社会の要請みたいなものを提案する会社に出会えたと思っています。時代の顧客のニーズというのはほとんど変遷していつているし、その時代に合わせて企業というのも変わって行くんでしょね。

◆ 私（笑）。杯を落とす、即成仏だね。このシーンで死ねたらもう最高だね。周りが「あれっどうしたのあなた？」といったときに杯をおとして幸せそうな顔で息が絶えているというようですね。ということはそこまで杯をもてるわけでしょう？ うーん、そういうことですよ。「落杯即成仏」そんな言葉があるかどうか知りませんが、私はいつもそう思っている。

◆ 五島ですよ。いまは五島市ですね。そこで一八才までいて、長崎に二二才までいたのです。だから二二才まで長崎県人です。高校は五島高校です。石垣のあるお城の中にある高校。いまでも東京の友人をね、五島に引率して行くんだけど。あんなにしっかりと城壁の中にある五島高校のを見るとみんな感激しますよ。こんな学校があるんかと。まさにお城の中にあるんですからね。あそこがわれわれの母校です。

◆ 長崎にはしょっちゅうお帰りになりますか？

◆ 実はこれから、長崎の「ランタンフェスティバル」に帰ります。毎年五島にも年に四回くらい帰っていますよ。なぜなら、東京の友人

そういう意味で昔、境界型糖尿 病と言われたときから、やり始めて、もう三〇年以上もやっているんですけど、毎朝五時起床で一時間、昔は走っていたけど、いまはウォーキングですよ。五時から六時まで。最近はそのからさらにジムにいつていますけどね。というふうにお酒を飲むんだたらどんな苦勞も厭われないという事ですよ。わっはっは。

◆ 故郷への恩返し

◆ ご出身は長崎県のどちらですか。

◆ 五島の魅力は隠れ切支丹の歴史と遣唐使の歴史、それからなんといつてもおいしい魚ですよ。そんな話をするときみな行きたくなくて、結構集まるんですよ。うちの家内はいつもツアーコーディネーターをやるんですよ。会費を集めて、むこうにいつてカメラマンをつとめて、そしてアルバムを作つて相手に送るまでが、わが女房の仕事ですから。旅行会社がいつてもできるようなっている（笑）。去年も二組案内しましたし、今年もすでに二組。約四〇名前後案内しましたね。五島にそだててもらっただけで、故郷にはなんの恩返しもししていない。ということですね。都会の人に五島の良さを宣伝して、連れてってわすかなお金であらうとそこで落としてもらって

金型用部品・パンチ・ピン

株式会社 **スガモ技研**

代表取締役 **福田邦昭** (平戸市大川原町出身)

〒341-0012 埼玉県三郷市半田1028-4

電話 0489(57)4111 (代)

FAX 0489(57)4123

営業品目

- 冷蔵鍛造パンチピン
- モールド型用コアーピン
- プレス型用パンチピン
- プリント基板金型用パンチピン
- その他

ということが私にできる唯一の生まれ故郷に対する恩返しだろうかと思っっています。

—— 藤原さんの目からみて長崎へのメッセージは

◆ 長崎県の持つ潜在的な魅力という価値というかこれをもっと生かしたら素晴らしいと思いますね。

とくに私は前にコンビニエンスの仕事をしていました。仕事からほとんど全国回るわけですね。それぞれの県にいて、その県の特徴を見るわけですが、やっぱり長崎ほど傑出して特徴のある県はないですよ。

歴史、文化、自然も豊かだし、食も素晴らしい。今日だって今から長崎に行く。たった二泊しかないから、長崎の食を楽しもうって二日じゃできないんですよ。今夜は茂木について新鮮な魚を食べるでしょ。

そしたらあと一晩しかない。どうしようかと迷っているんですよ。丸山の花月の卓袱だって、中華街だってあるでしょ、そういうジャンルの違うものが食べられるんですよ、よその県にないんですよ。

日本のいわゆる、アジアの文化の窓口であったり、ヨーロッパの窓口であったりした歴史がそれだけバラエティのある食文化を作っているわけですよ。食だけ見たっ

てそうなんだから、自然の観光にしても、歴史遺産にしても、すごいですよ。

ところが関東の方の若い人はほとんど長崎には行ってない。せいぜい修学旅行くらいだね。どうしてか、高い！交通費が高い！あれじゃ競争力がないですよ。

今の人たちは日本の中でどこで選ぶ訳じゃないでしょ。世界の中でどこに行ったら格安にできるかとかがえると、はなから長崎なんて選ばない。ましてや五島なんて対象じゃなくなっちゃうんだなあ。同じお金をつかうんだからゆうゆうとハワイなんかに行けるんですよ。

長崎の持っている潜在力を生かすのに、運賃の問題は大きいですね。ところが日本からみたらそうだけど、韓国や中国からみたら長崎が一番近いんだから。そこに対してマーケットを広げて、彼らが来るためのインフラをしっかりと整備すべきでしょう。彼らもどんどん豊かになってきますからね。

長崎は日本を相手にするより、そちらを相手にしたほうが早い。東京中心の発想からすると西の僻地ということになるけど、そうじゃない。アジア各国からみたら日本は玄関なんだから。

五島にいくと、空海の旅立った港をみてこれは果てじゃないと感じ

るんですよ。まさに中国との玄関なんだ。「辞本涯」という記念碑があつて、日本を辞すると書いてあるけど、逆にいうと帰ってくる場所ですよ。

—— 五島の人は県外で活躍していらつしやる方がたくさんいらつしやいますね。

◆ それはね。その当時は子供の時から五島で生活できないというのを前提で育つんですよ。みんなとりあえず、中学を卒業したら外に出稼ぎにいくというのは宿命なんだから。東京か大阪か、名古屋に行くことが前提で子供のときから教育されていくんですよ。長崎に生まれていけばそれなりに仕事はあるけど、五島は最初からないからね。

だから、私だって東京に出稼ぎにきている一人ですよ(笑)。

—— それでは横のつながりも強いでしょう？五島人会のような…

◆ ありますよ。五島出身といえど血縁関係がなくても何となく親戚みたいなつながりを感じますね。

—— いまご両親は五島にいらつしやるのですか？

◆ 両親はこちらに呼んで、いま千葉に住んでいます。仕事の最中に「五島から電話ですよ」といわれるたびにどきどきとしてね、何かあつたんじゃないかと私の心臓に

よくないからね、こちらに来てもらいましたよ。両親とも一度も病気をしないで元気ですよ。五島で自然のものをたべて来たから長生きするんですよ。魚を食べて、肉なんかもととありませんでしたから。いま八二才と八七才ですが、一度も入院していませんね。二人で仲良くやっていますよ。

長崎は住みたい町

—— 最後に藤原さんにとって長崎とはどういう町ですか？

◆ 住みたい町ですね。帰りたいと思ってる町ですね。自然だけでは退屈だしね。そこには歴史と文化の香りがなくとね。長崎にはそういう知性を満足するものもあるわけですよ。ほついたら少子化も過疎化も不可避の課題ですが、東京の都会のサラリーマンってコンクリートのなかで疲れていてどこか第二の住まいを持ちたいという気持ちをもっていますね。だから長崎県も知事の政策としてITターンとかUTターンとか積極的にやっていますし、長崎のひとが長崎に帰るだけでなく、県外のひとにも長崎の魅力をしつかり伝えて宣伝をして頂きたいと思っています。わたしも一緒にお手伝いしたいと思っています。

—— ありがとうございます。

(了)

NEQ
Emotional Intelligence Quotient®

日本人のための新しいEQ能力アセスメント

4領域で能力測定します

- 自分を活かす能力
- 社会人として生きる能力
- 他者と共生する能力
- こころ豊かに生きる能力

経済産業省が示す“社会人基礎力”を判定。

NEQ版「社会人基礎力」レポート

をオプションにてご提供いたします！

ご質問、ご照会等お気軽にご連絡ください

財団法人労働行政研究所 NEQ事業部

〒106-0044 東京都港区東麻布1-4-2 朗生ビル

TEL: 03-3584-1231 <http://www.rosei.or.jp/>

「歌会始の召人に招かれて」

めしうと



大津留 温

歌人

大津留 温氏 プロフィール
 大正10年4月13日生、本籍福岡県(長崎県立瓊浦中卒)、昭和18年東京帝国大学法学部政治学科卒業後、内務省に入省。建設省大臣官房長を経て昭和48年建設事務次官。退官後宅地開発公団副総裁、住宅金融公庫総裁を歴任。退職後(財)公庫住宅融資保証協会理事長を務める。

前と今年の召人には大津留温がなつたということが発表される。だけれど作品は当日まで絶対、発表しづらいかんといいことです。まあ分りましたということですが。

当日は大きな広間の松の間で正面に天皇皇后両陛下がお座り、部屋の真中には講師(こうじ)という読み上げる人がテーブルの上の私が書いたものと同じ紙をおいて読み上げました。詠み上げるのが

独特な調子で、なかなか普通に聞いたのでは何のことが一寸わからんような節回しでね。そして部屋に居る人には資料は全然渡さないので。だからあの人は何を詠んだかは講師が詠み上げるのを聞く以外に無い。あの調子を聞いていただけでは何を言っているのかなか分りにくい。テレビを見ている人は画面の下にちゃんと出てくるから分かるでしょうがね

(笑) 何のことはない、会場に座っていても何を詠っているのか分からなまま、だんだん式は進んで参ります。ちょうど真中あたりで大津留温と名前を呼ばれて立ち上がっておじぎをする。そうすると今の講師が詠みあげるんですよ。立っているとな、この歳だから体がふあつとして揺れてくる

(笑) いやー、これは大変、こんな所で倒れでもしたらとんでもないと思つてね、足を踏ん張って頑張りました。まあ三分かそこらですかな。やっと終わってもうやれ

長崎倶楽部

歌会始めの召人といっても一般の方にはどういふものか、あんまり関心も興味も無いんじゃないかと思ひます。そういう短歌について余り興味が無い方にね、何とか耳を傾けさせるにはどうしたものかと、まあ道々考えて来たんですが。新年歌会始めとって宮殿の松の間という、一番立派な部屋で行われる新年の儀式です。毎年歌の詠題が出まして、一般から歌を作つて出すんですよ。今年は「月」という題でしてね、全国から二万何千通という歌ができてきた。それを審査して、入選者十人が決まります。

召人になりました。昨年の九月頃でしたか、宮内庁から、ちよつと会いたいという話で、式部官の方が見えて、何だろうと思つたら、あなたに新年の召人になってもらいたいとのことでした。いやあともんでもない。私ごときが召人では困りますよと、言つただけけど、これは宮内庁の内部で相談して決めたことですから辞退されては困ります。ということと一月いっぱい歌を出せというんですよ。こりゃ困つた。まあ何でもいから歌を作れというなら、いろいろ作つて見ますが、題が出てきたのが「月」でしょう。よほど上手く作らないと、召人の歌がこんなものかと言われるといかんしなあ。

して、唐のお役人になつたんですよ。唐の皇帝が彼を見込んでなかなか手放さない。もう、帰してくれ、帰りたいと言つても、まあしばらくといつて帰してくれない。とうとう向こうで亡くなつた。それで、月を見ては、ああ三笠山に出ているあの月だなあと。まあ望郷の念ですよ。そのことを思い出しました。「月」という題と望郷の念ということで、短歌を作ろうと思いついたのです。そしたら「天の原かがやき渡るこの月を異境にひとり君見つらむか」という歌が頭の中に浮かんだ。これはいいなあ、ところが、まてよ、まあこれは自分の気持ちを率直に歌つたつもりだが、ちよつと阿倍仲磨のまねではないかとね。なんだ、あんまり文学性がないじゃないかとね。今の北朝鮮の拉致された人達の気持ちにはびつたりだけれども、ちよつと短歌というものはやっぱり、文学作品だから詩的な匂いが無いといけないのではないかと

とかね。どうしたもんだらうかと思つただけれど、もうこれ以上いい知恵も出てこないし、これいく以外にないと思つて宮内庁にこの歌を書いて送つたんですよ。そしたら、縦五、六〇センチ、横六、七〇センチのぶ厚い紙を五枚送つてきた。これにその歌を墨で書いて出せと(笑)。うわあ、これりや、また大変な仕事だ。これは書き方が決まってるんです。一行目にはね、こういうことを書け、二行目にはこういうことを書け、三行目には大津留温が詠んだということの名前と。それから歌が出てくるんですよ。歌は三十一文字だけど、これを四行に分けて書けと。一行目は九音、二行目は十音、三行目は九音、四行目は三音と合わせると三十一音になる。そういう風に分けて書けと。それでも、筆なんか何十年も持つたことが無いもんだから一生懸命練習して書いて送りました。そして一二月二五日に入選した人の名

やれということですよ。続いて皇族方の歌、最後に皇后さまから天皇さままで詠みあげるんですけど、そのお歌の中味はこんなことかなあと思いがら聞いていました。

それからそれが終わったら今度は隣の竹の間という広いところで、そこに私も、召人、選者とそれから詠みあげた人が五、六人いる。全部で十五、六人が部屋に並んで待っている。そうすると天皇皇后両陛下がお揃いで入ってこられ、おそらくその前に入選者にお会いになってこられたと思うんですが、一寸間をおいてお入りになった。それで召人である私の所に真っ先にお見えになった。私がお招きに気づかれました。本日はお招きに気づかれました。有難う御座いますと申し上げました。そして天皇さまが今日の歌はどういうことを詠まれたのかと聞かれた。はい、「月」という題を頂戴しまして先ず浮かんだのが阿倍仲磨の歌でございまして。それで望郷の念、月と望郷の念ということを主題に詠んだのでございまして。私の孫が米国に留学して一人て寂しく月を見ているかなあということも思いましたし、拉致された方々がかの地でのなな想いで月を見ているかなあということも思いました。ああそうかとおっしゃった。皇后さまがね、あのお孫さんは今どちらにおられますかとお尋ねになられたから、まだアメリ

カにおりますと答えた。ああそうですかとそれで次に行かれました。

どういふことを詠んだのかと歌の主旨をお聞きになって、私は月と望郷の念ということと孫のことと拉致された人達のことを思つて詠みましたとお答えしたが、それが大変共感をえた向きがあつて、新聞にそういうことが書いてあつたのがありました。そして帰りがけに、資料を貰うんですよ。ここに書いてあるのを見て、ああこういう歌だつたのかとそのときになつて分かつた。自分のは分かりませんが、あそこは大変光栄な席ですけれどね(笑)。他の人はこういう歌だつたのか、ああ天皇さまの歌はこういう歌だつたのか、てなことが、あそこは大変光栄な席ですけれどね。中身が分からんまま立っている次第でした。歌の話はこの位でどうでしょうか(笑)。

「あめつゆを」

一寸、刷り物「あめつゆを」を、何にもないといかんと思つて用意したんです。

天の原ふりさけ見れば春日なる

三笠の山に出し月かも

阿倍仲磨

これがさつき話したのですが、これがまず頭に浮かんで次の歌が生まれました。

天の原かがやき渡るこの月を

異境にひとり君見つらむか

「月」百歌

後は長崎に関連した歌をいくつかピックアップして来ました。

原爆にかたなく失せしわが母校

跡とどむるか不撓不屈の碑

わが母校

これは先ほど紹介がありました。ご承知のとおり旧制瓊浦中学があつた所は原爆投下の中心地に近い所でも残らんほどやられました。ただちようど夏休みだったから学校に来ている生徒や先生はごく僅かだったので、ここで被爆された方は比較的少なかった。しかし、夏休みでもみんな先生に引率されて勤労奉仕に出ている。三菱の兵器廠とか何とかいうあの工場にみんな行ってましたから、そこで難に遭つたんですね。

瓊浦のあとはいま西高になっていますが、校庭の隅に我々の時代のモットー「不撓不屈」の碑が瓊浦中学ここにありきと建っている。

夕のかね古りしみ堂ゆ響かへば

み言葉となへ子ら帰りゆく

浦上

私は中学時代に浦上に下宿してました。あの辺は非常にカトリックの信者の方が多くて夕方になって御堂から鐘が鳴ると、子供た

ちが三々五々、何か聖書の言葉でしようね、それを唱えながら帰つてゆく。非常に真面目な住民たちですね。

水を水をと欲りつつ逝きし

児の霊を慰むとや噴水の音

長崎

平和公園に行きますと、噴水があつて水の音がしますね。伺うと皆、水を欲しがって「水をくれ、水をくれ」と言いながら亡くなつた。その霊を慰めると言つて噴水の音をしているのかなあと、こういう歌です。

火碎流なだりしあとの裾野より

小草やはやは萌黄に染めつ

普賢岳

普賢岳のあれはひどかったですね。火碎流が！私も直後、行って見ましたが真黒な跡でした。しかし、それから四、五年経つて行つたら、裾のほうから小草が生えてきて何となしに萌黄色に染まって来てましたね。まあその状況を詠つたものです。

あめつゆを凌げば足りぬ

あら壁の師弟同行の君が村塾

松下村塾

これは松下村塾のことを詠つたものですが、私が住んでる世田谷

に松陰神社があります。その境内に松下村塾、その模型というか同じ形のものがあります。本物は萩にあります。非常にお粗末な建物ですね。そんな贅沢はいらん、あめつゆを凌げば足りぬ。というので、そこで師弟同行、先生も生徒も寝食を共にして天下を論じた。そういう、まあ吉田松陰を讃えた歌です。

見をさめとこの岬をふり返り

ふり返り征きて多く還らず

大瀬崎

五島の福江島の西南端に大瀬崎灯台があります。南方へ行く最後の見納めの場所です。

こういう歌を私が召人になった記念に今まで私が詠んだ歌の中から百首選んで、それに若干のコメントを付けた本を出しました。この中に今の歌も入っています。今日ご出席のかたに差し上げてまいりわけですが、人の本を貰つてもなかなか読まないですよ(笑)。特にただで貰つたものは読まない。特に歌なんかは皆興味がない。だから「いやいや、私は興味があつて是非読みたい。面白いじゃないか」と、今いくつか言つた歌を面白く思つたかたは、名刺の裏に住所宛先を書いて、帰りにここに置いて行って下さい。私がお送りいたします。先生(久間大臣)にはこれを差し上げます。まあ先生がお読みになることは無いでし

長崎倶楽部

ようが(笑)。
「郷土」

大体、歌に関連した話はこれ位にして、私はご紹介があった瓊浦中学(旧制)の二二回生というところで昭和一二年に卒業した者です。というのは私の親父が崎戸炭

鉱に勤めていました。あそこは三菱の炭鉱ですね。そこで福岡の筑豊から転勤してきて、小学校の三年のときに崎戸に来ました。あそこ昭和小学校というのがあって、そこを卒業して瓊浦中学に入りました。それから瓊浦中学を出て佐賀の高等学校(旧制)に

いったんですが、その間親父はずっと崎戸に八年間勤めていました。だから私のまあ青春というか、少年時代を崎戸で過ごしたんですから長崎県人と言ってもいいわけ

です。昔は県人会に出てたんですけどね、もう知った人が居なくなつてしまつてね。だから行つても面白くないから最近行かない。まあそういうことで御座います

が、今日縁があつて……。
もう二〇年前ですかね、崎戸に行つたことがあるんですよ。まだそのときは橋ができていませんでした。七つ釜からフェリーが出ていた。大島に着いて、それから大島と崎戸の間は瀬戸になつて

いる。そこに橋が懸つています。車で島内を見て廻つた。炭鉱が廃止になつてもう二〇年近い時が経

つていて、もう何にも無くて、ただ社宅、鉄筋四階建ての社宅、それから石炭の炭車を巻き上げる機械とか、その線路なんか残つていた。もう廃墟でした。もう今は、何か橋ができたという話ですからね。もつと変わったのかもしれない。

それで私が崎戸にいた頃は崎戸島と松島との間が寺島水道?といったですかね、あそこは連合艦隊の泊地になつていたので、年一回位は連合艦隊が、旗艦をはじめ戦艦、巡洋艦、駆逐艦、航空母艦、潜水艦等が崎戸と松島の間に来て

まして私どもは海洋少年というか海軍びいきというか、関心があつて私の弟は瓊浦中学から海兵に行つて戦闘機乗りになつたんですよ。それだから普通ならまず九割

がた戦死するところだがグラマンと撃ち合つてね、足を撃たれたというんだなあ。足を撃たれてふらふらしながら不時着した。それで海軍病院に入って治療している間に終戦になつた。そういうことで戦

後も生き残つていました。
しかし、海軍の夢というか海洋にかける夢が忘れられずに日本水産という会社に入って、捕鯨船に乗つて南氷洋に行つて二〇回位、毎年鯨を獲つてました。最後は船

団長という何艘も率いて、まあ昔の連合艦隊司令長官を夢見たその代わりに船団長になつて、本人

も大変満足していたが、もう一〇年位前に亡くなりました。その捕鯨もご承知のように獲つちやいかんということで残念なことで、気の毒なことだと思いますよ。

「戦中、戦後」

私は大学を出たのが昭和一八年の繰上げで九月に卒業したんですよ。内務省に入つたけれど、もう即日海軍に入つてね、海軍経理学校というところで半年、訓練を受けて海軍士官の速成ですよ、主計の方ですね、海軍主計中尉になつ

たんです。それで七〇〇〇人一緒に卒業した者が前線にばらまかれて一割の七〇人は、まあ戦死ですね。前線に行つたのは一九年の初めです。もう気の利いた艦は無いし、

前線も向こうからの反攻でパンパンやつて来るし、こっちは負け戦ですよ。まあそんなところで一割は戦死しました。私なんかは幸

い生き残つて……。だからもう、何とかして元のように復興せにやいかんと、これは皆様みんな同じだと思ふけどしゃにむに頑張つて、やつと二〇年、三〇年経つて

大分復興して来ましたよ。ところが五〇年経つとそれが気がゆるんじやつて、もう何か腑抜けになつてしまつてですよ、我々から見ると何だというような風潮が見られて困りするような気持ちです。これは先生(久間大臣)にし

つかりやつていただかねば……。 (笑)。まあこういうことでどうでしょう。

「質問と答え」

Q.. 歌との関係はどうやつて、何時頃からですか?

A.. 歌は佐賀の高等学校の頃からですね。たまたま始めましてね。それから大学に入つてもやつていたんですが、卒業してからは忙しいやら何やらで、忘れたようになつていたんですよ。そして昭和三六年にヨーロッパに出張を命じられましてね、見るもの聞くものみんな珍しくてですね、そして

歌がわつと湧いて出てきたんです。それで旅行しながら歌を作つて、それからまた歌が復活したんですよ。まあ役人辞めてから「あ

けび」という歌の会に入りまして、そこに本格的に、立派な先生が居られてご指導受けてね、というようなことです。

Q.. 歌会始のときのお召物はどのようなものでしょう? (笑)
A.. 男性はモーニングになってましてね。モーニング又は羽織袴。まあ女性はどういうものであつた

か知りませんが、和服を着ている方もあるし、洋服の方もありません。まあモーニングだから私どもは昔はときどき着ましたけれど、最近はどうも三〇年位着たことが無い。引き出してそのままでは

いかんからね、洗濯に出してね (笑)、それを着て行きました。

Q.. 先生は何というお名前ですか?
A.. 温(おん)というんですよ。親父が変わり者だったんですね。それで皆んな一字でね、しかも音読みなんです。私が二番目で

兄貴が廉(れん)、廉直の廉、廉直といえは非常にいい言葉だけれど廉売の廉じゃないかとね(笑)。私が温(おん)ですよ。子供の頃は

はいやだったですよ(笑)。それから三番目が健(けん)、健康の健、健はまあまあですよ。それから四番目が信(しん)、これは信用の信、ですね、これもまあまあ。今でもある。それから五番目は敬(けい)、尊敬の敬、ですね、

これもまあまあ。それからもう一人六番目が宏(こう)、うかんむりにナム。まあ、あとのほうは音読みでもまあまあだけ初めのうちは一寸ね(笑)。だから僕なり、

兄貴なり、弟は子供には決して、その一字読みは付けない。皆んな辰彦、健一だとか何とかいうまもな名前を付けてるわけですよ。そしたらね、また今度は変わり者

が出てきてね、孫には一字の音読みを付けてんですよ(笑)。ところがね、最近なんかそれ、一字の音読みが流行だとか、そう珍しく無くなつてるんですよ。翔(しやう)だとか亮(りやう)だとか孫にはそんな名前を付けるんだなあ。 以上

長崎俱樂部

賛助会員紹介 (順不同)

長崎東高在京同窓会

長崎東高在京同窓生はおよそ三千名。同窓会は県人クラブに事務局を置き、幹事会や役員会を開催しています。会費制ではなく同窓生からの賛助金によって運営しています。総会は毎年概ね六月に開催しており、総会案内と同時に機関誌「東風」を送っています。「東風」は賛助金を納めて頂いた方に向けて秋にも発行しています。A4版八ページ建て、内二ページはカラーという本格的なものです。同窓生の各回生便りはもちろん、母校のこと・長崎のことと多彩です。

「ご多分に洩れず、東高在京同窓会でも悩みは若手の発掘(?)。しかし、単に「総会に来い!来い!」と言っても同期ならともかく見知らぬ先輩・後輩ばかりでは、なかなか敷居が高いもの。そこで考えたのが高校時代そのままに、「クラブ活動」です。ともに楽しめるものを持てれば世代を越えた輪ができます。おくんちをどうしても忘れきれないで、とうとう自分たちで龍踊りを始めました「東龍倶楽部」。コース大好きな「東風アンサンブル」。手近なハイキングから本格的登山までの「さるこう会」など。まだクラブの数は少ないですが、各クラブの部員は着実に増えています。「東龍倶楽部」の最長老は5回生、若手は現役の大学生。年齢差は実に半世紀(?)にも

およびますが、ともに楽しんでいます。

「東風アンサンブル」も月二回の定期練習。芸大卒の若い男の先生は女性部員に人気があるとか。「さるこう会」はほぼ毎月、四季折々の山歩きやスキーを企画、広く同窓生を募っています。夏には槍・穂高・白馬岳など本格的な登山も楽しんでいます。

これからは元気で時間と小金を持った(?)・団塊の世代が同窓会活動にもドツと繰り出してくる感じがします。今は仕事や子育てで多忙な若手も、やがては東高在京同窓会に戻ってくる…なぜなら最も多感な高校時代を過ごしたのが「長崎」だからです。

前会長 田平和彦(一七回生)



この夏、一番長崎らしい本が出ました!



「石の記憶」 ヒロシマ・ナガサキ

A5版 182頁
田賀井篤平著
定価 1260円(税込み)

長崎の夏は、原爆なしには語れない。保存されていた被爆の石達が語り始めた60余年前の私たちのふるさとの話。

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」を新たに収録。ザビエルの日本上陸、島原の乱、江戸時代の厳しい迫害、幕末のキリストの復活、教会建設の雄音、壮大なドラマを経て、今世界遺産として注目される。

A5版 248頁
定価 5040円(税込み)

改訂版 三沢博昭写真集

「大なる遺産 長崎の教会」

A Great Heritage: Churches in Nagasaki

大なる遺産
長崎の教会
改訂版



ご注文は ●FAX 03-5689-6721 ●インターネット <http://www.tomojapan.com>

株式会社智書房 〒112-0001文京区白山5-2-5
TEL 03-5689-6711

長崎倶楽部

そいぎんた

(旧制佐世保中三三回生) 本川 眞澄

方言の話をするときりがない。佐世保中学の会や佐世保人が集まる佐世保会に出ると、時に懐かしい佐世保弁が聞こえてきて思わずほほが緩んでくる。ふるさとに帰るといか童心に戻るといふか、年を取れば取るほどその響きを心地よく感じるのは私一人だけではあるまい。

佐世保弁はしかし、軍港誕生の折、近郷近在の人々が寄り集まって出来た街だけに、言葉も種々雑多な寄せ集めなので決して綺麗な言葉ではない。それでもその一言だけで当事者同士、思いが十分伝わってくるから有難い。

「そいぎんた」とか「やぐらしか」とか、標準的な日本語辞典には出てこないし、県外の外国人には、日本語を勉強中の外国人には、ただ目を白黒されるだけで全く理解されない表現に違いない。私は縁あってたびたびオランダへ出かけるが、オランダにも、あんな小さな国なのに方言やなまりが幾つかある。南の方では、「行く」という意味



の言葉が、標準的には「ハーン」というのに「ヒヤーン」と聞こえる。これはすぐ隣のベルギーの発音に似ているのだが、ついでにベルギーのことに触れると、この国には三つの言語が混在していて、地域によってはオランダ語、フランス語、ドイツ語があつて誠にややこしい。

オランダでも、北のフリースランド地方には昔から独立した言語があつて、道路標識などには今でもオランダ語とフリース語が並列してある。何せローマのシーザの時代に勢力を振るっていたフリース族の流れを受け継いでいるだけに、一緒にするのはそう簡単な話ではない。それらに比べるとわれらの方言は、単に日本語の中の違いに過ぎないし、そう不自由なことではない。何かにつけて一つの色に染めたがる今日、地方色豊かで人情味あふれる方言は大いに奨励すべきことではあるまいか。そいぎんた、このへんで終わりにしまつしょ。

「そいぎんた」とか「やぐらしか」とか、標準的な日本語辞典には出てこないし、県外の外国人には、日本語を勉強中の外国人には、ただ目を白黒されるだけで全く理解されない表現に違いない。私は縁あってたびたびオランダへ出かけるが、オランダにも、あんな小さな国なのに方言やなまりが幾つかある。南の方では、「行く」という意味

『旅する長崎学』講座 第2弾!! 早稲田大学オープンカレッジ

講座のご案内

①9/22 ドラマがある長崎の歴史の旅 ～長崎へのいぎない～市川森一氏&本馬貞夫氏
 ②9/29 ローマを見た少年たち ～天正遣欧使節の謎を追う～ 渡辺千尋氏&大石一久氏
 ③10/6 長崎のまちはローマだった ～日本キリスト教史に見る長崎の魅力～五野井隆史氏&大石一久氏
 ④10/13 殉教の地を巡礼する ～福者の誕生を間近に～ 川村信三氏&大石一久氏
 ⑤11/10 島原の乱の真実に迫る ～発掘の現場から～ 南島原市教委 松本慎二氏&大石一久氏
 ⑥11/17 長崎奉行と長崎のまちづくり ～キリシタン取り締まりと犯科帳～ 本馬貞夫氏
 ⑦12/1 奇跡の長崎に建つ教会群の魅力 ～教会のある風景に歴史を見る～ 大和智氏&大石一久氏
 ⑧12/8 天正の音色・出島の音楽 ♪古楽器が奏でる歴史の情景♪リユート佐藤豊彦氏&山田千代美

旅する長崎学講座
 ～いぎ、長崎遊学の旅へ～
 『世界遺産候補を巡る旅トーク』

場 所／早稲田大学
 定 員／200名
 受講料／8,000円(全8回)
 (ただし別途入会金6,000円が必要です)

お申込み・お問い合わせ先／早稲田大学エクステンションセンター TEL 03-3208-2248





長崎の中心街まで車で約10分。「都心の便利さ」と「自然の安らぎ」を楽しむ生活環境です。

見晴らすのは、海と未来です。

ポートウエスト みなと坂

平成17年12月撮影

好評分譲中

建築条件なし宅地 18区画 最多販売価格帯
 1,073万円(1区画)~2,265万円(1区画) **1,100万円台** (7区画)
建築条件付宅地 14区画 最多販売価格帯
 1,206万円(1区画)~1,387万円(1区画) **1,200万円台** (8区画)

■新発売区画分譲概要

- 所在地/長崎市みなと坂1丁目721-119他 ●今回販売区画数/18区画 ●販売価格/1,073万円(1区画)~2,265万円(1区画) ●最多販売価格帯/1,100万円台(7区画) ●敷地面積/180.02㎡ [54.45坪] (1区画) ●今回販売区画数/14区画 ●販売価格/1,206万円(1区画)~1,387万円(1区画) ●最多販売価格帯/1,200万円台(8区画) ●敷地面積/186.93㎡ [56.54坪] (1区画) ●今回販売区画数/14区画 ●販売価格/1,206万円(1区画)~1,387万円(1区画) ●最多販売価格帯/1,200万円台(8区画) ●敷地面積/186.93㎡ [56.54坪] (1区画)

＜建築条件なし宅地分譲＞

お客様が自由にハウスメーカーをお選びいただき、お好きな時期にお建てください。

＜建築条件付宅地分譲＞

土地売買契約後3ヶ月以内に提携ハウスメーカー(12社)と住宅建築請負契約を結んでいただくことを停止条件として販売します。土地売買契約後さらに建築設計の協議をしていただきますが、3ヶ月以内に住宅の建築請負契約が成立しない場合は、売買契約はなかつたこととなり申込金その他お預かりの金銭は全額無条件で返換します。

※先着順販売につき、売約済みの際はご容赦下さい。※お申込みの際は、申込証拠金10万円と印鑑をご持参下さい。※平成19年6月25日現在の物件情報です。



ポートウエスト倶楽部会員募集!

「ポートウエストみなと坂」の最新情報をいち早くお届けいたします。
 ※入会金・会費は無料です。

資料送付をご希望の方は、ハガキに、住所、氏名(フリガナ)、年齢、職業、電話番号を書いて
 〒850-0079 長崎市みなと坂1丁目24番1号「ポートウエスト倶楽部」会員募集 係までお申し込みください。

- ポートウエストみなと坂ホームページからお申し込み頂けます。
- ご記入いただいたお客様の個人情報は、弊社事業(ポートウエストみなと坂の営業活動、DM、Eメール、電話による最新土地情報または、ポートウエストみなと坂の土地及び提携ハウスメーカーの建物情報の提供等)または顧客動向分析もしくは新商品開発等の調査分析及び提携ハウスメーカー12社の営業のために利用させていただきます。
- お客様がご自身の個人情報の照会・訂正・削除を希望される場合には、適切な対応をさせていただきます。
- ポートウエストみなと坂は、三菱地所住友不動産株式会社・松尾リアルエステート株式会社・西日本三菱興産株式会社の共同企業体です。
- 提携ハウスメーカーは、株式会社一条工務店・株式会社ケンコーホーム・住友林業株式会社・積水ハウス株式会社・大和ハウス工業株式会社・株式会社谷川建設・セキスイハイム九州株式会社・セキスイハイムエス九州株式会社・長崎造船設備株式会社・三井ホーム株式会社・ミサワホーム九州株式会社・西日本三菱興産株式会社の12社です。



■「ポートウエストみなと坂」団地概要

- 所在地/長崎市みなと坂1丁目536-24他、長崎市みなと坂1丁目721-119
- 交通/長崎バス団地内乗り入れ ●地目/宅地 ●用途地域/第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第1種中層住居専用地域、第1種住居地域 ●高さ制限/10m以下、一部地区計画により15m以下(その他道路斜線、北側斜線あり) ●壁面位置の制限/建築物の外壁又は、これに代わる柱の面から敷地境界線までの距離は、1m以上とする。 ●建ぺい率/50%・60% ●容積率/80%・150% ●その他の制限/みなと坂地区計画 ●道路幅/12m・9m・6m・4m(歩行者専用)、アスファルトコンクリート舗装 ●負担金/(株)長崎ケーブルメディアによるCATV施設工事費30,000円(消費税別途)。別途月額基本料金が掛かります。/建物建築時水道加入金 管径13mm 60,000円(消費税別途) 管径20mm 133,000円(消費税別途)/下水道負担金(一区画あたり)40,000円/環境整備費(一区画あたり)50,000円/自治会費(一区画あたり)月額400円 ●開発許可/長崎市指令開指第133号(平成15年3月10日) ●最終工事完了予定/平成20年3月31日 ●開発総面積/494,789.80㎡ ●総区画数/976区画 ●売主/三菱地所住友不動産株式会社、松尾リアルエステート株式会社、西日本三菱興産株式会社 ●施工/松尾建設株式会社 ●総合コンサルティング及び工事監理・監修/株式会社三菱地所設計 ●設計/株式会社ユニバーズ設計
- 広告有効期限/平成19年8月末日

■売主

東京駅前(2)第793号
三菱地所住友不動産株式会社
 〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-5

福岡市東区(1)第2254号(2)全国住宅建設取引業協会加盟
MIRE 松尾リアルエステート株式会社
 〒840-8668 長崎市八幡小路1-10

国土交通大臣(3)第5225号(社)全国宅地建物取引業協会加盟
西日本三菱興産株式会社
 〒850-8677 長崎市港の浦町5-3

■総合コンサルティング及び工事・監修

株式会社三菱地所設計
 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-7-3

●お問い合わせは

みなと坂インフォメーションセンター ☎0120-371-094
 〒850-0079 長崎市みなと坂1丁目24番1号 営業時間/10:00~18:00(水曜日定休)

●インターネットのホームページは随時最新の情報をご案内しています。
<http://www.portwest.jp>

新刊紹介

智書房 田賀井篤平著

ヒロシマ・ナガサキ「石の記憶」

A5判 一八二頁
定価二二六〇円(税込)



昭和二〇年八月、広島と長崎には人類史上初めての原子爆弾が投下された。翌九月、文部省は被爆調査団を派遣する。その中に東大の気鋭の地質学者渡辺武男がいた。その後、彼が収集した被爆の石は東京大学総合研究博物館の標本室に半世紀以上も眠っていた。ある日、広島の

発行・著作 永治克行
五島雑学事典

A5判 三四〇頁
定価二〇〇〇円(税込)

「五島列島をすみからすみまで調べ尽くした五島雑学事典。それでも五島は森羅万象が語り尽くせないくらい豊かな島。歴史、自然、教会、祭り、アイアンマンレース、アゴ、芸立出版発行 入江勇著



へトマト、オニヘゴ、かんころ、ゲテョウ、細細流、シャー、ジムグリ、五島には知らんことがよけあることを知らされる本。これ一冊あればあなたも五島通。

日本人力の再生

「みやびに生きる」

A5判 三五〇頁
定価二〇〇〇円(税込)

代。ピー玉、ペチャ(メンコ)、紙芝居……「団塊の世代」の懐かしい思い出。懐かしい当時の遊びや世相を、撮りためた幾多の写真の中から一六点を厳選して解説文とともに紹介する。



本場に「美しい国」とはなにか? 強者の論理だけが幅を利かせ、損得の価値観だけが支配する汚濁の世界で呻吟する現代人が今こそ備えなければならぬのは「みやびの心」である。民族のあるべき心は古典の中にこそ秘められていると、失われた「みやびの心」を探り、日本人力を再生させようとする渾身の思いで書き上げた、入江勇氏の遺作である。

長崎四季彩

長崎文献社 画家 鳥羽瀬勝



24cm X 25cm
定価一八九〇円(税込) 六三頁

長崎の風景や、くんちのもようなどをほのぼのとしたタッチで描いた水彩画集。作者は長崎市に住む鳥羽瀬勝さん。大病を患いながらも絵筆をとり、身近な長崎の風景や長崎くんちのもようを細かなタッチで描いています。彼の作品は、本格的に絵を描き始めてまだ十年たらずとは思えないくらい、きめ細かで鮮やかな色遣いです。素材で暖かい味わいが伝わる絵は多くの人の心を捉えています。

長崎倶楽部

病気は自ら治す防ぐ

定価一四七〇円(税込)

国立北京中医药大学日本臨床研究所、主任研究員である著者の言葉によると



「医療が発達したといわれながら、なぜ病人が増え続けているのだろうか。それは、正しい医療が行われていないから。今の医療の最大の問題点は、どうして病気がなくなったのかという、その原因を究明する「病因学」がないことにある。原因をそのままにしておいて、結果だけを見て、病気を治そうとする現代の医療機関にかかればかかるほど、逆に健康を損なう、いわゆる「医原病」が起きるのである」というユニークな目からウロコの斬新健康法。

長崎新聞社刊

企画・編集 長崎県

大村湾再発見ガイドブック

長崎県のほぼ中央に位置し、県のシンボリック存在の大村湾は、自然豊かな海として、海上交通の場として、古くから地域住民に大きな恵みを与えてきた。しかし極めて閉鎖性が強くデリケートな特性のため、その環境保全は容易ではない。



本書は魅力あふれる大村湾の姿を、自然環境をはじめ、あまり知られていない史跡や直売所に並ぶ特産品などに触れながら分かりやすく紹介する。

タイピント社発行 高橋克雄著
「ナガサキのおばあちゃん」

B5判 一七六頁
定価二二六〇円(税込)



「死んだらいいいきるんよ」おばあちゃんとかくさんの学友達。昭和二〇年八月九日、ナガサキに散った七万人の市民に捧げる鎮魂の書。あの年、西坂国民学校も原爆で焼き尽くされた。その卒業生の子供達が、いま七十才を迎えて、同窓会で出会い、その鎮魂の思いを一つにして世に出した本。生きること今ふたたび考えさせられるナガサキの書。

ナガサキの記憶

182 X 210mm
定価二〇〇〇円(税込)



ある時金沢の卯辰山で大量の白骨死体が発見された。それは明治の始め長崎の浦上から流されたキリシタン達の遺骨だった。遠い口伝を訊ねて金沢から長崎、五島にまで足を伸ばして調査し、意外な事実を発見する。豊富な資料をもとにしてかかれた、味わいある加賀キリシタン史。

出たばい、ちゃんぽん本

文庫本 一七八頁
定価六五〇円(税込)



長崎のじげもんが百店を超えるちゃんぽん屋を食べ歩き、スープ、麺、具そして値段について、語り尽くしたちゃんぽん好きには堪えられない一冊。読んでいるだけで、あなたの口に、あなたの心にながさかの思いがじわあつと溢れてくる。じげもんよ、「ちゃんぽん本」をもつて町へよう!

新年賀詞交換会

平成十九年新年賀詞交換会

長崎県人クラブ恒例の「平成十九年新年賀詞交換会」が一月二十四日夜、東京・虎ノ門のホテルオークラで百四十人の参加を得て盛大に開かれました。当日はお互いの一年の門出を祝い、加えてお屠蘇気分も手伝って、大変和やかな雰囲気でした。来賓として出席した長崎県選

出の久間章生防衛大臣。防衛省は今年一月九日に「庁」から「省」に格上げされたばかり。久間氏はその初代防衛大臣として歴史に名を刻むことになる。

それだけに壇上の挨拶では

「長崎県出身者は経済界を始め各方面で多く活躍されている。そうした皆さんに県人クラブに参加していただいて、この会をもっともっと盛り上げるといいですね」と上気した表情で氣勢を上げ、喝采を浴びた。しかし、久間氏はその後、原爆投下発言の責任をとり、大臣を辞任。閣僚の発言は重い！

アトラクションでは五島出身の姉妹歌手「O.S」(おあ)



の二人が若さ一杯の「振り」で舞台狭ましと熱唱、正月気分を盛り上げる。会場でのサイン入りCDも飛ぶような売れ行きで、当クラブ文化事業部の幹事役もニンマリ!!

最後は恒例の景品福引抽選会。県内各市長賞を始め例年になく数多くの景品が寄せられました。抽選では当たる人あれば外れる人ありーこれも、また楽しい。

故郷を共有する人が時に集い、そして語らう。これぞ、ふる里会の真髄といふべきか。そんな思いで、今年の新一年賀詞交換会を報告します。

(当クラブ理事 牧山康敏)

関東口加会だより

第四一回関東口加会が六月二

三日(土) 一〇名の参加により例年通り霞山会館で開催されました。今年は初の女性校長(吉川美智子校長、初代防衛大臣(久間大臣)、初代南島原市長(松島市長)という初代三名

の参加もあり、特に盛り上がった総会でした。

長崎県下高校では三人目という女性校長誕生ということもあり、同窓生一同の関心も高く、記念撮影したり、カラオケではデュエットしたりとモチモチの校長先生でした。

例年会場として利用していた

第三五回長崎東高在京同窓会総会

梅雨時期にもかかわらず好天

に恵まれ、東高在京同窓会は、二〇〇七年六月二三日、二六〇名ほどの出席を得て、虎ノ門パストラルで第三五回総会を開催しました。

今年、東高同窓会は役員改選の年に当たり、新役員が選出されました。

平成四年〜平成八年まで会長を務めた一〇回生の下田浩六氏が会長として再登場、副会長九名、事務局長、監事という大集団で役員会を構成し、同窓会活動の初心に戻って、三年間この体制で活性化に努めることとなりました。

単一回生による順送り当番幹事制度が難しくなり、一昨年は、二〇回、二一回が二回目の当番幹事を勤めました。今年、三五回生を中心に二二

霞山会館が取り壊されることになり少し寂しい思いがあります

が、来年からは霞ヶ関ビル三三階にある東海大学校友会館で開催しますので、沢山の皆様方のご参加をお待ちしております。詳しくはホームページを参照してください。

(関東口加会事務局長 平野康博)

回生がサポート、さらに幹事会もバックアップする体制で、総会の日を迎えました。

総会テーマ、「その日、会場は長崎になる」を盛り上げたのは長崎のノボセモン集団、東龍倶楽部です。

(副会長 井上卓苗)

東龍倶楽部は今年で三回目の総会出演となりますので、これまでになく趣向で演舞しました。会場にシャギリの音が流れ、大スクリーンには諏訪神社の映像、さらに、NCC長崎文化放送の現役女性アナウンサーの解説までついて、会場はたちまちくんち当日にフラッシュバックし、大いに沸きました。



イベントには、東龍倶楽部の他に、コ

東京石城会（五島高
校関東地区同窓会）
総会を開催

去る六月一六日（土）、東京石城会総会及び懇親会をホテルグランドパレスに於いて、総勢一七〇名を超える参加者を得て開催。例年の通り、物故者への黙祷に始まり、今総会で退任となる内海会長の挨拶後、続いて新会長に今村勇雄氏（一九回卒）推戴され、全会員、満場一致で承認された。世代交代ともいえる若い新執行部の誕生に、会場



全体から期待感に満ち満ちた大きな拍手が贈られた。

総会は来賓の紹介と続き、代表しての全国石城会立本会長の挨拶、田川現校長からは母校在学生の勉学、部活の両面で最高記録達成との現況報告がなされた。恒例の八〇歳以上の出席者表彰では九一歳を筆頭に七名の方々に記念品が贈呈されると、会場からも祝福の大拍手。出席者優秀学年表彰では内海会長（一一回卒）の学年が第一位となり、六回卒、九回卒と続いた。乾杯は「一番若い出席者」ということで川元兄

妹（四八回卒、五〇回卒）が指名され、兄妹の息を合わせての「カンパイ」の発声で、会場は一瞬にして懇親ムード一色となった。懇親会には二年振りに五島つばきさん（四九回卒）も参加、オリジナル曲「ひまわりの譜」「ふるさと五島」の熱唱に沸いた。役員有志提供の景品の抽選会、三校の校歌斉唱と続いて、フィナーレは内海会長への長

きに亘る功績に対し、謝意の花束贈呈、旧執行部を代表しての齊藤副会長の閉会の辞に続いて、新旧の三役が登場しての6名による万歳三唱。最後に司会者は「四〇年を超える当会の歴史に更なる輝きを積み上げて下さい」との新執行部にエールを贈り、会員に向けては「来年も元気でおいしましう」と明るく力強く呼びかけて、本年度の東京石城会総会の閉会を宣した。一九六三年卒（一五回卒）（前幹事長 久保祐二）

第三六回
定時総会開催

第三六回定時総会が五月二四日開催されました。

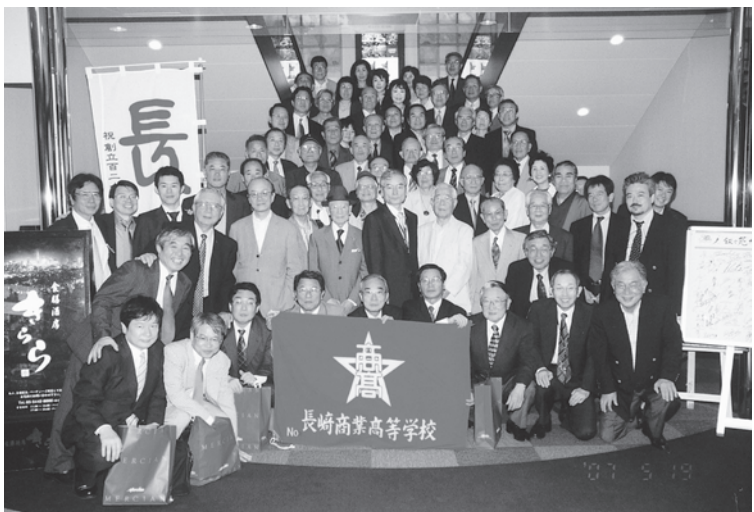
- 第一号議案 平成一八年度事業報告
 - 第二号議案 平成一八年度収支決算（案）
 - 第三号議案 平成一九年度事業計画（案）
 - 第四号議案 平成一九年度収支予算（案）
 - 第五号議案 その他
- 上記議案が採択され、本年度の運営方針が決まりました。総会終了後、懇親会を行いました。

長商同窓会関東支部総会

平成一九年度定例同窓会総会は、五月一九日（土）恵比寿ガーデンプレイスで長崎市東京事務所・長崎県人クラブ・長崎ビルド・ロ会・各在京同窓会幹事・本校より五島校長・三浦同窓会副会長他多くの来賓をお迎えして八〇余名が出席し、国家斉唱を合図に開会しました。

県下の公立高校の中で唯一の市立高等学校として、これまで尽力いただいた、前市長伊藤一長様および先賢の同窓生物故者の霊に、黙祷を捧げ、あらためて、ご冥福をお祈りいたしました。

我等の母校の前身である「英語伝習所」が、一八五八年に開設され、その後、「広運館」と名を替え、二八年度の一八八五年に九州最古の公立商業学校として開校し、前史より、一四九年目を迎え、この歴史と伝統を分かち合う総会としました。亦さらに、現代の時間の流れは、どの分野においても「変革」に目覚



めたかのように、政治の世界はもとより、日本の経済社会もまた、これまでの売上・利益至上主義であった会社経営が、知的財産の運営へと、移行されています。

グローバルな商業・経済社会に、打ち向かっていくには、人材・知的財産の価値の向上が目ざれております。

総会の意義を高めるため、この歴史と伝統、知的財産（同窓生）の融合、強い絆の重要性を唱え、楽しい空間と時を、参加者全員で盛り上げました。（関東支部相談役 福本 吉郎）

県立佐世保商業高等学校 同窓会東京支部総会報告

同窓会東京支部四八回の集いは、目白の椿山荘で六月二日(金)に開催いたしました。あいにくの雨模様でしたが、開催時間には集いを祝してくれるように、雨も小止みになり、八八名が集まりました。

佐世保からは、中野学校長さま、江原同窓会長さま、一八回卒業の安楽先輩(八〇歳)もはるばるご出席いただき、また、佐世保市東京事務所の西本所長さまにもご来賓賜りました。

ピアノの生演奏が流れる中、第三二回卒業の馬場先輩による乾杯のあと、歓談に入りました。各テーブルは、卒業年次でセツトされ、久しぶりに集う皆さん

平成十九年度猶興館 高校同窓会東京支部 総会報告

五月十九日は恒例の支部総会を虎ノ門パストラルに於いて開催、来賓を含め二八五名の出席で大盛会となった。今回は史上かつてない大茶会の総会を企画した。平戸松浦藩に三〇〇有余年の歴史を刻み連綿と伝承されている「武家茶道鎮清流茶道」の披露である。皇室とも深い係

方が、十分に楽しく思い出話ができるよう会場の雰囲気づくりを工夫致しました。

パソコンとプロジェクターを持ち込み、東京支部ホームページ(siyosjvo.com)から、昨年の集いの記録を、会場壁スクリーンいっぱい大きく写真投影し、ナレーションは司会者の関さんが「どげんしょっとね」「もうきてくれたね」など佐世保弁丸出しの楽しい解説で、ご披露し、会が盛り上がりました。

恒例のことですが、卒業五〇周年を迎えられた卒業生をご招待しています。第二九回卒業生が今年の対象者で、九名の方が参加されました。その方々を壇上でご紹介し、今後も支部発展のご支援とお元気に後輩の指導をお願いし、記念品を贈呈致し

わりのある松浦家四一代当主、十三世鎮清流宗家松浦章民の指導で茶席を設け、先着一〇〇名に高弟による点前が振舞われ

た。母校猶興館は元々三七代藩主詮公により明治十三年に興された学校である。高校時代の部活からこの茶道に励んでいる在京会員十名の手伝いもあり、厳粛に進められた。

郷里より取り寄せた海産物も即売の盛況。懇親会では会員

ました。第二九回卒業生を代表して、北 文男先輩から、一瞬にして五〇年前に戻り、皆さんと集える場所に迎えられ、感謝と思い出に残る一日になったお礼の挨拶が御座いました。

皆さんで、校歌・応援歌を声高らかに歌い上げ、楽しかった今日一日を記憶に留める全員参加の記念の写真も撮影致しました。

興奮が冷めやらぬまま午後九時頃に、野崎副支部長の閉会挨拶で、今年度(四八回目)の集いを終了致しました。

その後2万坪の庭園を散策するグループ、二次会に繰り出すグループ、家路に帰る人それぞれに再会を約束して散会致しました。

(支部長 大久保 三郎)

である平成十二年卒の歌手金田ミカさんの歌の披露、最後は旧中学校、女学校として現高校の校歌斉唱で満場熱気溢れる雰囲気であつた。

猶興館ならではのありえない家元直々の茶会の同窓会、有意義かつ希に見る総会、膝元の本部も驚いた催しであった。

(支部会長 前田 昭夫)



かざん
花山

03-3581-3831

地階：日本料理 花山
1階：珈琲茶房 サントス TEL 03-3580-0232
9階：霞山会館(貸会議室・宴会場) TEL 03-3581-4671
日本料理 花山 第一ホテル東京店(新橋) TEL 03-3597-9570
姉妹店/西洋料理 赤トンボ(虎ノ門) TEL 03-3501-0416

各種ご宴会・ご会合・ご商談・クラス会など
お気軽にご利用ください。

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-4 霞山ビル 株式会社 花山 林田和雄

長崎倶楽部

恒例の「ハタ揚げ大会」開催される

春の恒例となっている長崎ビードロ会主催の「ハタ揚げ大会」が、会場の都合で今年は去る四月三十日、東京大田区の新緑地公園で開かれた。

当日は全国的に気温が上がり、春を通り越して一気に夏日

和。東京都心の最高気温も二五・八度を記録。薫風さわやかで、絶好の凧揚げ日和となった。

今年も五島会や東京雪州会からも参加し、長崎ハタに加わってバラモン風などが会場を賑わせた。今年は七つの在京高校同窓会に青雲高校のOB・OGが加わり、不連続のGWとなった

「ながさき産直うまか市」を開催

五月二十四日（木）、新宿区四谷ではすっかり馴染みのイベントとなった「ながさき産直うまか市」を開催しました。

天候にも恵まれ、会場はたくさんのお客様で賑わい、アイユタカ（ばれいしょ）、長崎産ミニトマト、五島うどん、揚げかまぼこやこだわりの水産加工

ことから千人余の方々が集まり、郷里長崎の風物詩に酔いしれ、あるいは各グループで車座になり、ビールや焼酎に酔いしれる者もいました。

会場では京浜共同劇団所属の城谷さん（長崎工業卒）の腹話術があつて、子供達が大勢集まり、人形のゴロちゃんと一緒に楽しんでいました。

売店には長崎名物の大村寿司やちゃんぽん、皿うどん、蒸しまんじゅうなども並ぶ。夏日とあつて缶ビールは早々と売り切れの盛況ぶりでした。午前九時三〇分から始まったハタ揚げも午後二時を過ぎて、三々五々と解散しました。

（当クラブ理事 牧山康敏）

品、平成「長崎俵物」など、多くのお客様にご購入いただきました。

次回は、一〇月二〇日（土）一〇時から一四時、長崎県東京産業支援センター（新宿区四谷一―一〇―二）で開催の予定です。



平戸高校同窓会に思う

〜皆で同じ夢を見る意味〜

六月一〇日（日）、平戸高校同窓会東京首都圏支部総会が、日本出版クラブ会館で開催されました。今回も同窓会会長の加藤澄敏さんや、ご来賓の東京平戸北松会会長の上野実さんのご挨拶に共通していたのが、ふるさと平戸に対する尽きる事のない熱い思いでした。

今年の総会には、昨年度を上回る同窓生が参加されました。懇談の中で「皆で同じく校歌を歌える同窓会にしよう」という声が聞かれました。本同窓会は、かつて、平戸高校が第六四回全

校高校サッカー選手権大会に出場したのをきっかけに設立されました。その意味で、私たちは、当時の諸先輩のご恩に感謝申し上げると共に、例えば、在校生をはじめPTA、同窓生が国立競技場など一堂に会し、サッカー部を応援するといった、「皆が同じ夢を見る」機会を創造しなければならぬ。そして、その鍵は、他でもない現在の平戸高校に直接関わる私たちが握っているということに胸に刻んで帰途についたのでした。

（長崎県立平戸高等学校校長

平賀 茂）



長崎関連イベント予告

地区・開催名	会長・理事長名	日時	場所	問い合わせ先
県人クラブ納涼親睦会	田崎 俊作	19.7.20(金) 18:30～	霞が関東京會館	長崎県人クラブ ☎03-5366-4888
長崎産直うまか市		19.10.20(土) 10:00～14:00	長崎県東京産業支援センター	長崎県東京事務所 ☎03-5212-9176
大村高校東京同窓会	木下 通人	19.10.20(土)	アルカディア市谷	福田 俊男 ☎0480-72-6511
東京佐世保会	小野 寿幸	19.10.19(金) 18:30～	センチュリーハイアット東京	佐世保市東京事務所 ☎03-3370-1600
長崎西高在京同窓会	片山 六郎	19.10.20(土)	東京プリンスホテル	片山 六郎 ☎03-6277-0980
長崎北高同窓会関東地区同窓会	林 隆介	19.10.27(土) 15:30	東京湾サンセットクルージング	弓 削 義朗 ☎03-3649-7155

VIVACITY

新大工エリアに誕生!!

新中川町電停
徒歩約3分



モデルルーム
お客様駐車場完備

※平成19年6月撮影

グランジュエル
桜馬場
SAKURABABA

いよいよ完成間近!! 8月末入居可 最終分譲

新大工から始める新しい生活スタイル
グランジュエル桜馬場

【物件概要】●名称/グランジュエル桜馬場●所在地/長崎市長馬場2丁目102-2の一部●交通/新中川町電停徒歩3分
●地目/宅地●地域/地区/第1種中高層住居専用地域、準防火地域、都市計画区域内●建ぺい率/60%●容積率/180%
●敷地面積/32701.9㎡●建築面積/1406.32㎡●延床面積/4966.88㎡●専有延床面積/4277.78㎡●構造/相模/鉄骨コンクリート造 地上7階●建築確認番号/第H18確認建築長崎第00118号(平成18年4月12日)●総戸数/58戸
●敷戸57戸(テナント1戸)●販売戸数57戸●販売価格/1,600万円(3戸)~2,800万円(1戸)●最多販売価格帯/1,800万円台(14戸)
●間取り/1LDK(43戸)・2LDK(12戸)・2LDK+S(1戸)・3LDK(1戸)●住居専有面積/46.75㎡(13戸)~71.25㎡(4戸)●バルコニー面積/8.32㎡(6戸)~14.78㎡(2戸)●竣工予定/平成19年7月下旬●入居予定/平成19年8月下旬
●事業主/株式会社鳴海シニアコミュニティ●販売代理/ビバシティ販売株式会社●設計/株式会社源助設計●施工/株式会社谷川建設●敷地所有者/株式会社鳴海シニアコミュニティ●分譲後の権利形態/敷地専有床面積に対する各住戸専有床面積の割合に基づく共有、建物専有部分は区分所有、その他の共有部分は総専有床面積に対する各住戸専有床面積の割合に基づく共有●管理会社/株式会社ビバホーム●管理形態/区分所有者全員によって管理組合を結成し管理会社に委託●管理費/4,700円~7,200円●修繕積立金/3,300円~5,000円●修繕積立基金/132,000円~200,000円●駐車場/39台(地上2段式機械駐車場7台含む)(※客用含む1台)●駐輪場/10台●設計図書閲覧場所/グランジュエル桜馬場販売センター●広告有効期限/平成19年8月末日●住宅ローン取扱金融機関/親和銀行・住宅金融支援機構・他金融機関



長崎地区

販売代理
長崎県知事(1)第3501号 (社)長崎県宅建物取引業協会会員
ビバシティ販売株式会社
〒850-0875 長崎市栄町4-15 2F TEL 095-818-4418

お問い合わせ・資料請求は
0120-186-375
詳しくはホームページで
<http://www.sakurababa.jp>

VIVACITY シーサイド祝崎

長崎空港より車で約11分

限定
22邸



image illustration

大村湾を一望するリゾートマンション誕生



多彩なサービス

安心・快適な生活を満喫して
頂けるサービスをご用意しています。

- バーベキューセットレンタル
- リネン用品のレンタル
- ハウスクリーニング
- 福祉・介護用品レンタル
- 室内害虫駆除
- リフォーム

その他サービスが充実!

家庭菜園専用の
スペースがあります。



image photo



モデルルーム
10:00~19:00

アクセス



※混雑時など、表示時間と異なることがあります。
※車での所要時間は、法定速度にて計算しました。

■物件概要 ●名称/シーサイド祝崎●所在地/大村市西部町4-21●総戸数/22戸●販売戸数/22戸●販売価格/1,700万円(3戸)~3,150万円(1戸)●交通/上祝崎バス停徒歩10分●地目/宅地●地域/無指定●建ぺい率/60%●容積率/200%●敷地面積/2,930.64㎡●建築面積/870.86㎡●建築床面積/1,935.46㎡●構造/規模/鉄筋コンクリート造地下1階地上2階建●建築確認番号/第H18確認建築長崎第01971号(平成19年3月13日)●住居専有面積/55.40㎡(11戸)~93.80㎡(3戸)●ファンコート/面積/1320㎡(11戸)~28.70㎡(3戸)●設計/監理/(株)源助設計●敷地所有権/(株)ビバホーム●分譲後の権利形態/敷地・総専有床面積に対する各住戸専有床面積の割合に基づく共有
●建物:専有部分は区分所有、その他の共有部分は総専有床面積に対する各住戸専有床面積の割合に基づく共有●管理会社/(株)ビバホーム●管理形態/区分所有者全員によって管理組合を結成し管理会社に委託●管理費/月額10,400円~17,600円●修繕積立金/月額2,600円~4,300円●修繕積立基金/307,000円~521,000円●駐車場/25台●竣工予定/平成20年3月末●入居予定/平成20年4月末●設計図書閲覧場所/シーサイド祝崎販売センター●事業主:売主/(株)ビバホーム●販売代理/(有)永尾開発●広告有効期限/平成19年8月末日

大村地区

事業主・売主
長崎県知事(11)第693号 (社)長崎県宅建物取引業協会会員
株式会社 ビバホーム
〒850-0875 長崎市栄町4-17 TEL 095-825-0677

お問い合わせ・資料請求は
0120-270-072
詳しくはホームページで
<http://www.viva-home.com>